

扇小レポート415 おすすめ2

校内の何方所かに「先生おすすめ本」があります。
この学年の先生たちは、物語を選んでくれました。
おもしろそうな本が、4冊並びました。

「 ふくろうくん 」



ひとりて暮らすふくろうくん。お人好して心優しく、けれど一度書き出すと止まらない性格のせいで、毎日が毎日が忙しそう…。そんなふくろうくんの個性あふれる日常のお話がちつつまっただけです。わたしたちが思いつかない考えばかりで、おもしろおかしく思うかもしれません。こんな毎日茶番ごせたら楽しいだろうな、と思います。わたしのおすすめのお話は、「なみだの おちゅ」です。ぜひ読んでみてください。

「 ふたご 」



私がこの本に興味を持つきっかけは、歌手の世界の終わりが好きで、そのメンバーの姉崎彩緒さんが書き上げた小説です。ピアノだけが友達で孤独な少女の響子は、異彩の少年・月島と出会い、振り回され、傷つきながらもその側にいようし、その嫌バンドを組もうと提案される。大切な人を大切にすることが、こんなに苦しいなんて…。この深いテーマを少女の筆跡を描きながら書き上げられた小説です。是非一度読んでみてください。

「先生、しゅくだい わすれました」



山本悦子 作・佐藤 真紀子 絵
ある朝、宿題を忘れてしまったゆうすけくん。このままだと、先生に「真面目の宿題」をさせられてしまう…。でも、上手にうそがつけられたら、宿題を忘れても叱られない？！宿題が得意な理由がとてムニークで、思わず引き込まれる一冊です。

「 こめんね ともたち 」



みんなさんは友達と大げんかしたことはありますか？
この本は、いつも仲良しのキツネとオオカミが初めて大げんかをしたお話です。仲直りがしたいのになかなか「こめんね」とはいえない二人がどう仲直りをしていくのか、あやまることはなぜ大切なことがあることができる本です。ぜひ、読んでみてください！

先生がおすすめしてくれた本です。ぜひ読んでみましょう。